

学校名:西宮市立総合教育センター付属
西宮浜義務教育学校

ア 授業での ICT 活用事例

ふるさと西宮浜を探れ(Teams による PowerPoint を用いた協働学習)

学年	前期課程5年生
教科等	総合的な学習の時間
育成したい 情報活用能力	B 思考力、判断力、表現力 1 問題解決・探究における情 報を活用する力

取り組みの概要

西宮浜の成り立ちや住んでいる人々の思いを調べ、現在の課題を分析して、未来の西宮浜について考えたことを班ごとに発表した。

発表資料作成には、Microsoft PowerPoint を活用し、班ごとの Microsoft Teams を用いて協働作業で作成した。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (Windows)
- ・大型提示装置 (電子黒板)
- ・ビデオ会議アプリ (Microsoft Teams)
- ・プレゼンテーションアプリ (PowerPoint)

推進教員からのコメント

Microsoft Teams を活用することで、班ごとの発表内容について、班で共有しながら学習を進めることができた。

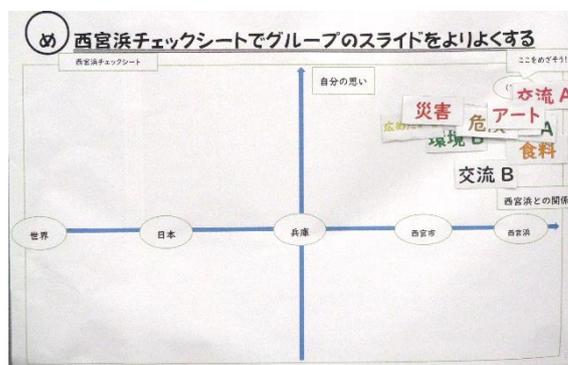
協働学習では目標を共有することが大切であり、今回のような思考ツールが役立つと感じた。



Teams に変更点が反映され、協働的に学習を進めている様子



ICT 端末を持ち寄って、お互いにアドバイスをしながら学習している様子



班の取り組みを自己評価するため、思考ツールを活用した発表シート

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:西宮市立総合教育センター付属
西宮浜義務教育学校

オーストラリアの小学校とオンライン交流 (オンラインを用いた異文化交流学習)

学年	6年生
教科等	総合的な学習の時間
育成したい 情報活用能力	<p>A 知識及び技能</p> <p>2 問題解決・探究における情報活用の方法の理解</p> <p>B 思考力、判断力、表現力など</p> <p>1 問題解決・探究における情報を活用する力</p>



ビデオカメラを使い、学年全体が映る工夫をし、オーストラリアの小学校と Webex を用いて交流している様子

取り組みの概要

オーストラリアのダンデノン山小学校と本校の6年生がオンラインで交流を行った。互いに自国の伝統や名所、名物を紹介した。

○×クイズ形式など、ゲーム感覚で紹介し合い、児童は意欲的に取り組めた。



日本の紹介やオーストラリアのダンデノン山小学校への質問などを英語で代表者が発表している様子

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ビデオ会議アプリ (Webex)
- ・大型提示装置 (プロジェクタ)
- ・ビデオカメラ
- ・HDMI キャプチャユニット

推進教員からのコメント

本校では、Microsoft Teams をオンライン会議の基本にしている。

今回の外国との交流では、Webex や Zoom、Skype など指定がある場合も多く、色々なビデオ会議アプリに備えることはとても重要だと感じた。現地の方々とライブで交流できるの ICT 教育の大きな強みである。



ゲームや○×クイズはお互いの学校の全員が参加して反応を楽しみながら交流している様子

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:西宮市立総合教育センター付属
西宮浜義務教育学校

オンライン授業

学年	全学年
教科等	全教科 (教室で実施する場合のみ)
育成したい 情報活用能力	A 知識及び技能 1 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能



学級閉鎖中のクラスとの朝はオンライン学活で、子どもたちの表情を確認している様子

取り組みの概要

年明けの新型コロナウイルス感染症の流行により、市内でも学級閉鎖が相次いだ。本校も例外ではなく、児童生徒の学習機会の保障のためオンラインでの授業を配信した。

教科や学習内容など、実施の制限は設けたが問題なく全教科、全クラス、全教員が取り組むことができた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 指導者用端末 (Windows)
- ・ 学習者端末 (Windows)
- ・ Microsoft Teams



広角カメラを使用し、黒板を使用している様子

推進教員からのコメント

学級閉鎖の学級や出席停止になった児童生徒へのオンライン授業の実施について、保護者からは「安心した。」という声も挙がった。

ただし、機器の不具合や、教職員が慣れていないという点から円滑に進みにくい場面もあった。来年度にむけて課題を整理し、改善していきたい。



授業後にカメラの位置や授業に効果的な機能、教材の提示方法を検討している様子

ア 授業での ICT 活用事例

学校名: 姫路市立家島中学校

海の環境について伝えよう

学年	3年生
教科等	国語
育成したい 情報活用能力	<p>A 知識及び技能</p> <p>1 情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能</p> <p>B 思考力判断力表現力など</p> <p>1 問題解決・探究における情報を活用する力</p>



プレゼンテーション資料を作成している様子

取り組みの概要

「編集して伝えよう」「場面に応じて話そう」の単元において、海洋環境をテーマにしたプレゼンテーションの発表スライドや原稿を共同編集し、発表会を実施した。

その後、各グループに対する相互評価について Google Jam board を活用し、クラス内で共有した。



発表の様子

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (Chromebook)
- ・ プレゼンテーションアプリ (Google スライド)
- ・ デジタルホワイトボード (Google Jam board)
- ・ 大型提示装置 (電子黒板)

推進教員からのコメント

昨年度から Google スライドの用法やタイピングなどを継続して指導してきた。

本実践では、教育用クラウドサービスを生徒自身が円滑に活用する様子が見受けられ、共同編集や相互評価を通して、主体的・対話的で深い学びの実現に向け授業改善を図ることができた。



生徒相互の評価を共有

ア 授業での ICT 活用事例

学校名： 姫路市立家島中学校

オンラインを利用した外国人との交流

学年	1年生
教科等	総合的な学習の時間、英語
育成したい 情報活用能力	A 知識及び技能 2 問題解決・探究における情 報活用の方法の理解

取り組みの概要

Google Meet を利用し、インド在住のアメリカ人と交流をした。ICT を活用し、壁新聞にまとめ、家島についての内容を英語で紹介した。

発表原稿は、Google ドキュメントを利用しグループで共同編集し、作成した。

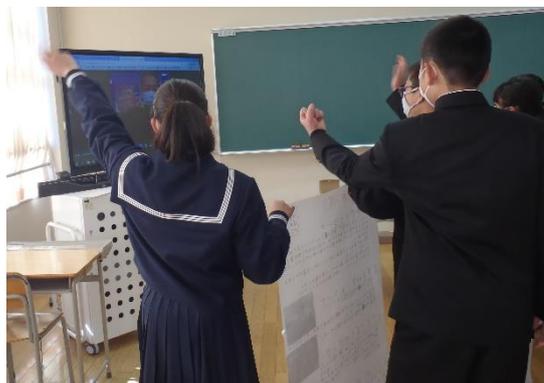
オンラインにより距離に関係なく、コミュニケーションを図ることができた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (Chromebook)
- ・ ビデオ会議アプリ (Google Meet)
- ・ 文書作成アプリ (Google ドキュメント)
- ・ 大型提示装置 (電子黒板)
- ・ ビデオ会議システム (YAMAHA CS-700)

推進教員からのコメント

Chromebook の日常使いが浸透し、調べ学習や英語の原稿の共同編集などグループ学習に ICT を活用することができた。



壁新聞を使って紹介する様子



英語での質問を聞き取る様子



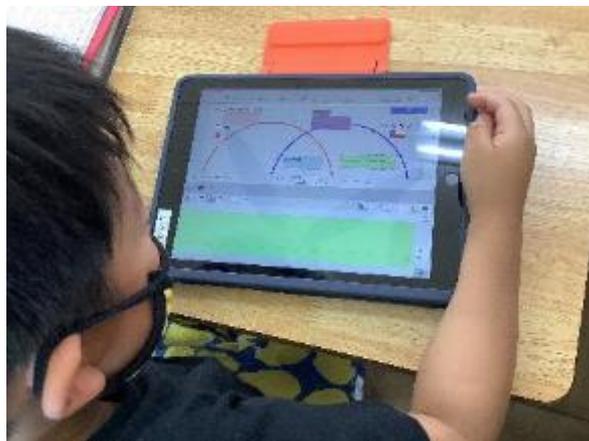
挙手をして質問に答える様子

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

外国語の小学校について聞こう

学年	2年
教科等	国語
育成したい 情報活用能力	B 思考力 1 問題解決における情報を 活用する力



ワークシートに付箋を記入する様子

取り組みの概要

「外国の小学校について聞こう」の学習で、アメリカの小学校についてインタビューして分かったことを、日本とアメリカの違いに着目し分類する活動である。MetaMoji Classroom を使用したベン図のワークシートを用意し、インタビューしてわかったことを付箋に記入させ、グループで分類させた。



インタビューしたことを付箋で分類し、まとめる様子

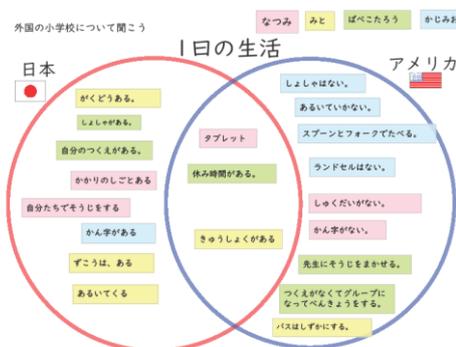
使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 大型提示装置 (電子黒板)
- ・ 授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)

推進教員からのコメント

ベン図を活用することでそれぞれの相違が明確になり、考えを整理しやすい。そのため、この後の発表やまとめのときに自分の考えを表現しやすく、聞く人や読む人に伝わりやすくなると思った。

また付箋なども用意する必要がなく、ペーパーレスにもつながっていく。



使用したワークシート

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

身の回りの垂直・平行を見つけよう

学年	4年生
教科等	算数
育成したい 情報活用能力	B 思考力判断力表現力など 1 問題解決・探究における情 報を活用する力

取り組みの概要

算数の「垂直平行と四角形」の学習で、身の回りにある垂直や平行を見つける学習を行った。見つけた垂直や平行は写真に撮り MetaMoji Classroom に貼り付け、児童間で情報共有を行った。

発表の際には、MetaMoji Classroom の書き込み機能を使って垂直や平行になっている場所にマーキングし、説明を行った。

使用する ICT 機器、アプリやソフトウェアなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・写真動画撮影アプリ (カメラ)
- ・授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)

推進教員からのコメント

単元に関わる身の回りにある様々なものを児童が、見つけたときにすぐに撮影して保存できるので、まとめの学習に活用することが容易にできる。

また、MetaMoji Classroom を活用することで写真の大きさなどを簡単に変更でき、分かりやすい発表資料をつくることができた。



校内にある垂直や平行を見つけている様子



見つけた垂直や平行に色線をつけた資料

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

アサガオ観察写真にコメントしよう！

学年	1 年生
教科等	生活
育成したい 情報活用能力	B 思考力・判断力・表現力 1 問題解決・探求における情報を活用する力



取り組みの概要

夏休みに iPad を持ち帰り、アサガオの観察学習を行った。MetaMoji Classroom を使用し、観察写真の投稿した。

そして、アサガオへのコメントは付箋機能を使い、文字を入力した。入力の仕方は iPad に指を使った手書きやキーボードでのひらがな入力、音声入力を行うなど、子どもたちが自分にあった入力方法を選択させた。

キーボードでの入力画面



手書きでの入力画面

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 大型掲示装置 (電子黒板)
- ・ 授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)

推進教員からのコメント

初めて MetaMoji Classroom を活用した文字入力を行った。キーボードでの入力は難しかったので、画面上のひらがな入力、音声入力 (ディスレクシアの児童)、指を使った手書き入力など色々な方法を選択させ、1 年生での文字入力の困難さを考慮した取組内容を検討する必要がある。

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

夏やさいをそだてよう

学年	2年
教科等	生活
育成したい 情報活用能力	A 知識及び技能 2 問題解決・探求における情報活用の方法の理解



夏野菜の撮影をしている様子

取り組みの概要

「夏やさいをそだてよう」の単元で、一人一鉢植えた夏野菜を観察するためにカメラアプリを使って撮影した。撮影した画像 MetaMoJi Classroom で作ったワークシートに貼り、観察のコメントを記入させた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 大型提示装置 (電子黒板)
- ・ 授業支援アプリ (MetaMoJi Classroom)
- ・ 写真撮影アプリ (カメラ)

推進教員からのコメント

学習者用端末に植物の成長の記録を記入しまとめていくことで、その記録をもとにいつでも学習をふり返ることができる。2学期からの生活科の学習にも生かすことができるとともに、学習内容を整理することにも効果的である。また、次年度の2年生が参考にきるような仕組みとし、引き継がれていくようにしていきたい。

なつやさいをそだてよう

7月6日 (火)

前にもってかえたピーマン🌶️はおいしかった

前よりピーマン🌶️が大きくなった2個目も食べれそう3つめは、まだまだ食べれそうじゃない

はっばも大きくなった。下に葉っぱたまって



MetaMoJi Classroom での観察記録

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

雲の動きを観察しよう

学年	5年生
教科等	理科
育成したい 情報活用能力	B 思考力判断力表現力など 1 問題解決・探究における情 報を活用する力

取り組みの概要

iPad を使用し、雲の動きの観察学習を行った。教科書や動画ではなく、実際に自分たちが住んでいる町で見える雲の動きの観察を行った。

観察時刻を決めて定点で写真を撮影し、雲を比較した。さらに動画撮影し、雲が西から東へ移動していくことを観察した。

使用する ICT 機器、アプリやソフトウェアなど

- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 写真動画撮影アプリ (カメラ)
- ・ 授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)

推進教員からのコメント

数多く存在する雲に関する動画教材ではなく、地域の雲の様子を観察することで児童は興味をもって主体的に学習に取り組めた。

また、自分たちで撮影した動画を見ていくことで、実際の雲の動く様子をより詳しく観察でき、学習内容を深く理解することができた。



雲の写真

気づいたこと・雲の様子

	<p>3時間目 北の空</p> <p>雲がバラバラでまとまっていない</p> <p>雲の色は白色</p> <p>雲の形は丸っぽかった</p> <p>空の色は青かった</p> <p>天気は晴れだった</p>
	<p>昼休み 北の空</p> <p>雲は全体に広がっていた</p> <p>雲が多かった</p> <p>雲の色は薄い灰色</p> <p>空の範囲が少なかった</p> <p>天気は曇りに近づいていた</p>
	<p>帰りの会 北の空</p> <p>雲は全体に広がっていた</p> <p>雲が多かった</p> <p>雲の色は薄い灰色だった</p> <p>空の範囲は少なかった</p> <p>天気は少し晴れてきた</p>

観察記録(例)

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

せんりつに伴奏をつけよう(音楽作り)

学年	6年生
教科等	音楽
育成したい 情報活用能力	B 思考力・判断力・表現力 1 問題解決・探究における情 報を活用する力



コードを選ぶと自動で伴奏をつけられる

取り組みの概要

和音の音で旋律を作った後、Garage Bandを用いて、旋律を録音した。

旋律に合わせて、伴奏やリズムを録音する児童もいた。また様々な楽器が使用できる児童は、意欲的に音楽作りができた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・音楽制作アプリ (Garage Band)



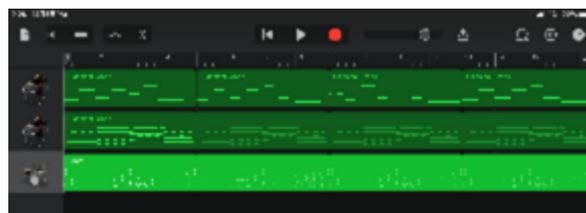
様々な楽器を選択でき、リズムをつけることができる。

推進教員からのコメント

楽器を演奏するのが苦手な児童でも、本アプリを活用することで、様々な楽器の音を用いて、イメージした旋律を作成できるため、児童は、旋律作りに意欲的に取り組めた。

また旋律作りは、苦手な児童には少し取組が難しい印象を受けるが、アプリを活用した学習活動を行うことで、全ての児童が意欲的に取り組めた。

その他、記譜練習でおんぷノート(楽譜作成アプリ)を授業で活用することも有効である。



完成作品の楽譜

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

かいたえをうごかそう

学年	1年
教科等	図工
育成したい 情報活用能力	A 知識及び技能 1 情報技術に関する技能



初めて iPad を使用している様子

取り組みの概要

iPad の使い方と簡単なプログラミング学習のために Viscuit を使用した。

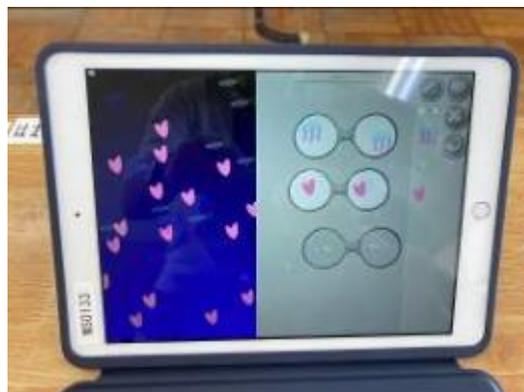
自分で絵を描いてみることで、描いた絵を動かしてみることを目的とした。絵を動かすことで入力・出力を理解させるとともに、最後は友達の作品を鑑賞し合うことができた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・大型提示装置 (電子黒板)
- ・プログラミングアプリ (Viscuit)



児童の作品例①



児童の作品例②

推進教員からのコメント

1年生のプログラミング学習の導入として、児童が関心のある教材を選んだ。教員は、必要最低限の説明だけを行い、その後は児童自ら考えたり、教え合ったりしながら活動を進めることができた。

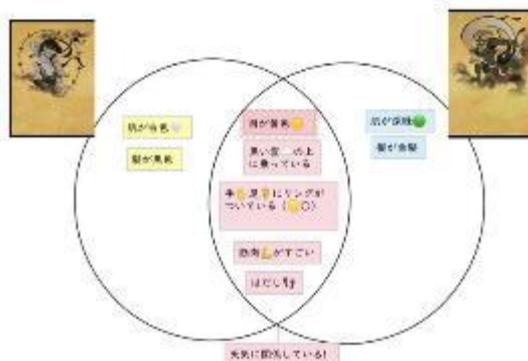
ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

『風神雷神図屏風』を描こう

学年	5年
教科等	図工「模写・風景画」
育成したい 情報活用能力	<p>B 思考力 判断力 表現力</p> <p>1 問題解決・探求における 情報を活用する力</p> <p>①必要な情報を収集、整理、 分析、表現する力</p> <p>②新たな意味や価値を創造す る力</p>

ベン図 右の人と左の人の共通点とちがいをを見つけよう!



ベン図を用いて風神と雷神の比較

取り組みの概要

風神と雷神の共通点や相違点について、ベン図を用いて比較し、興味付けを行った。参考のために原画を MetaMoji Classroom で配布し、下書きから彩色を行った。完成した作品を、くま手チャートを活用して振り返りを行った。



原画を見ながら、下書き、彩色をする様子

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 授業支援アプリ (MetaMoji Classroom)

推進教員からのコメント

児童一人一人に学習者用端末の画像を見ながら比較させたことで、相違点がわかりやすく、学習をスムーズに進めることができた。

また、資料の事前準備も簡素化され、業務改善でき、作品の振り返りも具体的に書いている児童が多く、次の学習にもつながっていくと感じた。

今後は、友達の作品についても、学習者用端末を用いて鑑賞、コメントをすることも有効である。



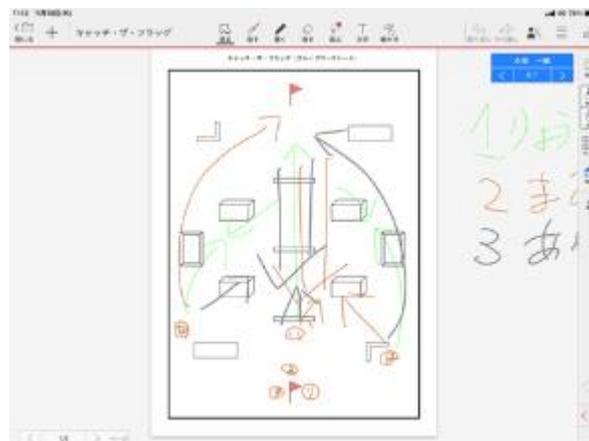
振り返りシート(くま手チャート)

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

ゲット・ザ・フラッグ

学年	6年生
教科等	体育
育成したい 情報活用能力	B 思考力・判断力・表現力 1 問題解決・探究における情報 を活用する力



作戦用ワークシート①

取り組みの概要

MetaMoji ClassRoom を使用して作戦用ワークシートを配信し、ゲームにおける作戦を考え、グループで共有を行った。

個人の名前を付箋に記入してプレイ中の動きを矢印等を記入するなど、グループごとに活用の仕方を検討し取り組めた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・授業支援アプリ (MetaMoji ClassRoom)



作戦用ワークシート②

推進教員からのコメント

配信したワークシートを利用して作戦を立てることで、作戦変更になったときにすぐに修正や複写ができる。

また、デジタルポートフォリオや単元の振り返り活動にも有効である。さらにグループ間の作戦の交流もスムーズにできるため、意見共有が安易にできるなど、課題に対する思考力や学習意欲の向上を図ることができた。



付箋を動かして動きの視覚化と共有を図る様子

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

未来を切り開くアイデアを形にしよう

学年	4年
教科等	総合的な学習
育成したい 情報活用能力	<p>B 思考力 判断力 表現力</p> <p>1 必要な情報を収集、整理、 分析、表現する力</p> <p>C 学びに向かう力、人間性</p> <p>2 試行錯誤し、計画や改善 しようとする態度</p>



WeDo の説明書を見ながら基本のロボットをつくる様子

取り組みの概要

身近な製品に利用されているセンサーの役割を理解して問題を解決することを目標に、プログラミング学習を行った。

お掃除ロボットを例にラジコンロボット、センサーなしロボット、センサー付きロボットを比較することで問題を解決する方法は1つではないことを知り、設定された問題（お宝集め）を解決するためのプログラムや手順を考えた。



作ったロボットを実際に動かしている様子

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・プログラミングアプリ (WeDo2.0)
- ・レゴ®WeDo2.0

推進教員からのコメント

センサーの有無について両者を比較、検討することで、メリットやデメリットが明確になり、進んで課題を解決していくことができた。今後、このようなプログラミング学習を進めていく中で、人間の機能の素晴らしさやプログラミングの価値にも目を向けていくことができるようにしたい。



よりよいプログラムを試行錯誤している様子

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

スマートフォンやタブレット・ゲーム機とのつきあい方

学年	6年
教科等	総合的な学習の時間
育成したい 情報活用能力	A 知識及び技能 3 情報モラル・情報セキュリティなどについての理解

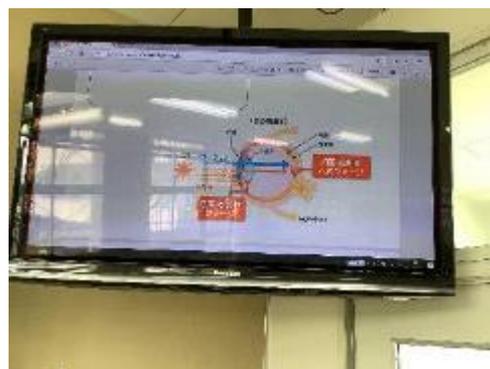


メタモジで画像を確認する様子

取り組みの概要

スマートフォンやタブレット、ゲーム機の利用について、児童一人一人に1週間の平均使用時間を調べさせた。それをもとに「どれくらいの使用時間が適正なのか」を考え、理由を発表した。

そして、「目が悪くなる」、「中毒（依存症になる）」といった意見をもとに、今回は「なぜ目が悪くなるのか」「ブルーライトの影響」について学習した。



目への影響についての学習する様子

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・授業支援アプリ (MetaMoj ClassRoom)
- ・ウェブブラウザアプリ (Safari)

推進教員からのコメント

児童は、生活課題をもとに学習をすすめる中で、学習内容を自分事として捉えていた。

これから、スマートフォンやタブレット、ゲーム機を使っていく中で、仕組みや影響を理解し、自分で使用方法やルールを決めていくことにつなげ、2学期には脳への影響も学んでいきたい。



授業の振り返りの様子

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

Zoom の使い方を覚えよう

学年	1～3年生
教科等	特別活動(学級活動)
育成したい 情報活用能力	A 知識及び技能 1 情報と情報技術を適切に活用 するための知識と技能

取り組みの概要

Zoom の ID、ネーム、パスコードの入力を数回練習後、教員のサポートなく、各自でミーティングルームに入室できた。

次にリアクションの仕方やチャット機能について練習し、児童間でチャットを活用しメッセージのやりとりを行った。

最後に、ヘッドセットを使用し、互いに通話や教員からの学習課題について自分の考えを発言した。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末 (iPad)
- ・大型提示装置 (電子黒板)
- ・ビデオ会議アプリ (Zoom)
- ・ヘッドセット

推進教員からのコメント

臨時休校や学年閉鎖等を想定し、低学年でも Zoom を活用できるように練習をした。

取組内容として、Zoom で朝の会を行ったり、授業などで友だちと交流したりすることで、自宅にいても学校や友だちとつながれることはとても大切である。

ただし、ローマ字を既習していない 1・2 年生にとっては、名前の変更やパスコード、チャットでの交流には教員等の支援が必要である。



活動の様子(1年生)



活動の様子(2年生)



グループごとに各教室にわかれての Zoom の活用の様子

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

ペアプログラミングをしよう

学年	6年生
教科等	総合的な学習の時間
育成したい 情報活用能力	B 思考力・判断力・表現力 1 問題解決・探究における情報を活用する力

取り組みの概要

Scratch3.0 を活用して、かけ算アプリの開発を行った。児童だけでは、イメージするアプリ作りが困難なため、他県の高校生と オンラインでつなぎ、画面共有しながら共同でアプリ開発（ペアプログラミング）を進めた。

ICT 機器を操作する技能面以外にも、高校生と交流することで、自分の思いを適切に伝えるための表現の仕方にも向上が見られた。

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・学習者用端末（iPad）
- ・ヘッドフォン
- ・大型提示装置（電子黒板）
- ・ビデオ会議アプリ（Zoom）
- ・プログラミングアプリ（Scratch3.0）

推進教員からのコメント

Zoomを利用し、オンラインで高校生と学ぶ合う活動は、アドバイスをもらえるだけでなく、自分の伝えたい内容を工夫して分かりやすく伝えようとする姿も見られ、対面とは違ったコミュニケーションをとることの難しさに目を向けることができた。



Zoomを活用した高校生との交流の様子



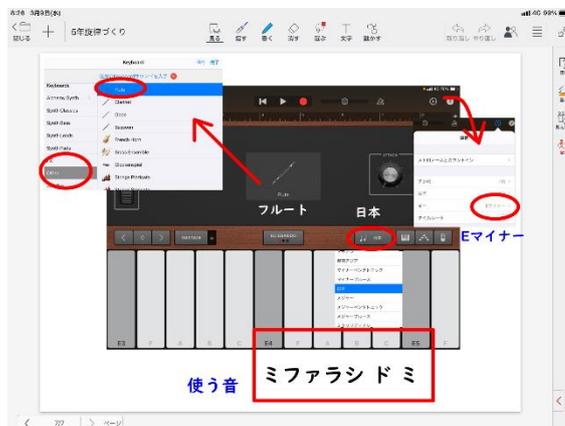
作成した基本のかけ算アプリ

ア 授業での ICT 活用事例

学校名:南あわじ市立松帆小学校

日本の音階でせんりつづくり

学年	5 年生
教科等	音楽
育成したい 情報活用能力	B 思考力・判断力・表現力 1 必要な情報を収集、整理、 分析、表現する力



五音音階に設定する手順

取り組みの概要

リコーダーなどを新型コロナウイルス感染症への対応として、演奏することができない現状から、タブレットを活用した旋律づくりに挑戦した。

Garage Band の機能で日本音階やキーを Eマイナーに設定することで「ミファラシド」の五音に限定できるので、どこを弾いても日本の旋律で演奏できるので、誰でも即興で楽



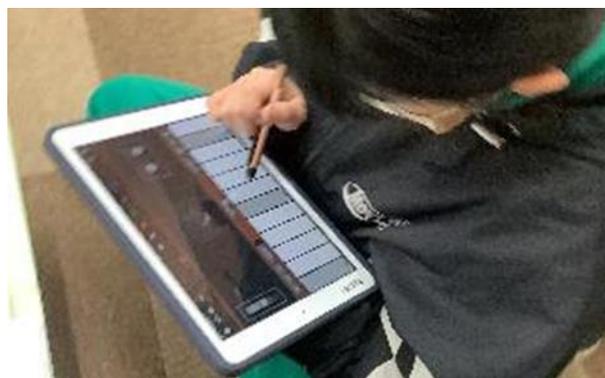
リズムに合わせて演奏する様子

使用する ICT 機器、アプリなど

- ・ 学習者用端末 (iPad)
- ・ 音楽制作アプリ (Garage Band)
- ・ 大型提示装置 (電子黒板)

推進教員からのコメント

新型コロナウイルス感染症への対応としてリコーダーやピアノの演奏が困難な状況でも、ICT 機器を活用することで、旋律を演奏したり、作曲を行ったりすることができ、子どもたちの学びを支援することができる。



音を確かめながら旋律を作る様子

